



夏季の水難事故防止



令和7年中、愛知県内で起きた水の事故は43件で、そのうち**28人**の方が亡くなっています。

特に**夏休み期間中**が増加しているので注意してください。また、**天候の変化には常に注意**し、悪天候の時は海、川に行くのをやめましょう。

子供だけで海や川に行かせない



保護者は子供から目を離さない



ライフジャケットを必ず着用



事故が起きてしまったら

- ・大きな声で助けを呼ぶ
- ・警察(110番)、救急隊(119番)に早く知らせる
- ・浮き輪、ペットボトルを使って救助する



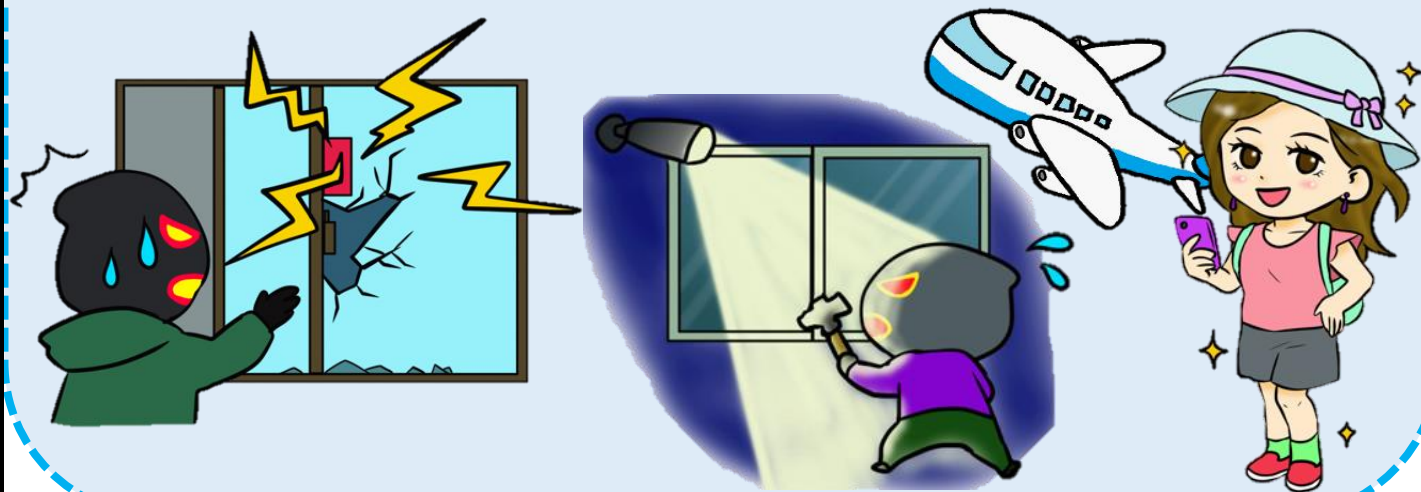
夏は水辺で過ごす機会が増えますが、事故は予期せず起こります。

家族や友人と声を掛け合い、一人一人が安全意識をもって行動し、水難事故の防止に努めましょう。

お盆休みの空き巣対策を万全に！

泥棒に狙われない対策

- ・ 防犯カメラやセンサーライト等を設置し**防犯対策**していることをアピール
- ・ SNSに「今、旅行中！」などの投稿を控える
- ・ 郵便物・新聞は配達停止の手続きをする



防犯カメラで泥棒をシャットアウト

～防犯カメラの設置で得られる効果～

泥棒の侵入を未然に防ぐ抑止力

カメラがあるだけで、泥棒がターゲットから外すことも
犯行の様子が映像に残る

万が一被害にあっても記録映像が犯人特定・逮捕に大きく貢献
自宅の異常を外出先でもいつでも確認できる

自宅にいる高齢者や子どもの帰宅確認にも役立つ

最近では簡単に設置できるカメラ(Wi-Fi対応・工事不要)も増えており、1万円以下で購入できる製品も多数あります。



うちに帰ってこない分、防犯カメラで
守っておくれ。—— 70代・母親から息子へ

